

検診力アップのための実践と提言!!

学校歯科医への提言

—子ども・学校・家庭が変わる学校歯科保健—

丸山進一郎：監修



学校歯科医への提言
—子ども・学校・家庭が変わる学校歯科保健—
丸山進一郎：監修

■規格 A4 フルサイズ オールカラー印刷 122P
■発行元 東京臨床出版株式会社
■発売元 株式会社モリタ
〔定価〕 3,200 円+税

学校歯科健康診断の新しい視点

本書の執筆者の一人である、ある学校経営者は「学校歯科医は、歯科医であって、かつ学校の教職員でもある」と言っている。これは、学校歯科医は単に歯科医という専門職に留まらずに、学校の教職員になったつもりで、もっと学校、あるいは学校教育そのもの、そして子どもたちの世界に積極的に関わり、子どもたちの健やかな成長発育を共に担っていこうという呼びかけにほかならない。

一方、本書の監修者である歯科医師は、歯科医師という立場を離れ、学校の保健指導や保健学習の現場をつぶさに観察した結果、学校教育のもつ影響力の大きさを身をもって体験し、その結果、現在の学校歯科検診、あるいは学校歯科医が抱えるさまざまな課題、問題点が見えてきたと述べている。

その一つが、子どもたちの成長発育段階に応じたキメ細かな検診と予防指導である。このことにより、学校検診のみならず、外来患者として診療所にやってくる子どもたちへの対応、特に予防の在り方が大きく変わったとも述べている。

このように本書には、学校歯科医に限らず、日頃、子どもと接する機会の多い一般歯科医、衛生士にとっても、子どもたちの治療や指導を進める上で、今まで気づけなかった多くの示唆やヒントが例示されている。

歯科医師と学校教職員のコラボによる本書は、歯科のみならず、広く子どもたちの保健指導にあたる学校関係者にとっても有効な情報源となり得ることは言うまでもない。

〔著者/監修者〕

丸山進一郎（歯学博士/日本小児歯科学会専門医指導医）
昭和 52 年 日本歯科大学歯学部卒業
昭和 60 年～ 埼玉県立大学非常勤講師
昭和 61 年～（医）アリスバンビーニ小児歯科理事長
平成 19 年～ 昭和大学歯学部（口腔衛生学）兼任講師
平成 26 年～ 全国小児歯科開業医会会長

〔共著者〕

木暮義弘（元東京都中央区立泰明小学校校長・同幼稚園園長）
上野弘子（東京都中央区立久松小学校養護教諭）
三木とみ子（女子栄養大学客員教授）
中村 道（高橋矯正歯科診療所/東京都中央区）
山本康子（東京都荒川区立第三中学校主幹教諭/養護教諭）
西川路由紀子（東京都立足立東高等学校主幹教諭）

● お申し込みは、お出入りの歯科商店、または最寄りの（株）モリタまで。

限りなき学校歯科の魅力と実践!!

第1部 学校歯科保健—検診のあり方とみ方—

序章 夢多き学校歯科保健

1. はじめに
2. 歯科医師法では
3. データから考察すると
4. 健康教育の力
5. 私の自己変革
6. 今の歯科はカルチャーだ!

1章 検診の手順と診査項目

1. はじめに
2. 定期健康診断(歯科)の手順と診査基準
健康診断の前準備/まず、保健調査票のチェック/姿勢、顔貌のチェック/
顎関節の状態/歯列・咬合の状態/歯垢の状態/歯肉の状態/むし歯の状態

2章 低・中・高学年別歯科検診

1. 低学年の場合
低学年への配慮/顎関節の状態/歯列・咬合の状態/歯垢の状態/歯肉
の状態/むし歯の状態
2. 中学年の場合
中学年への配慮/顎関節の状態/歯列・咬合の状態/歯垢の状態/歯肉
の状態/むし歯の状態
3. 高学年の場合
高学年への配慮/顎関節の状態/歯列・咬合の状態/歯垢の状態/歯肉
の状態/むし歯の状態

3章 幼稚園児・保育園児の歯科検診

1. はじめに
検診前の準備/検診時の注意
2. 検診方法
歯列咬合/歯の汚れ/軟組織の状態/歯式
3. 検診後のフォロー

4章 乳幼児の歯科検診—母子保健と1歳6か月、3歳児検診から—

1. はじめに
2. 少子化の中の母子保健
基本的な乳幼児検診/検診会場では/歯科検診の内容、項目/子育て
支援の立場の検診
3. 今後望まれるあり方、み方

5章 就学時の歯科健康診断

1. はじめに
2. 検診の目的および項目
歯科における役割/検診時における配慮/就学時の健康診断を活用

第2部 学校歯科医への提言&報告

1章 学校経営者からのメッセージ

1. 学校経営者としての校長のマネジメント
2. 学校歯科医は学校職員であり、学校教育を担っている
3. 学校教育の課題に理解を深める
4. 学校歯科保健の教育的意味
5. 学校歯科医へのメッセージ

2章 養護教諭からのメッセージ

1. 輝く瞳に出会えます
2. 繋がる! 広がる! 深まる! 歯科保健

3章 学校歯科医が保健活動を行う上で必要な「学校用語」

1. はじめに
2. 学校教育に関する用語

3. 学校組織や運営に関する用語
 4. 学校保健活動に関する用語
- ### 4章 学校歯科医、養護教諭ともに楽しい授業指導(案)
1. 保健講話「口は車のエンジンルーム」
 2. 保健講話「ひみこのはがいで」
 3. 学級活動(保健)5年「もっと元気な歯肉になるう」
 4. 学級活動(保健)4年「五感を活かしておいしく食べよう」
 5. 学級活動(保健)6年「歯の一生」
- ### 5章 歯肉は生活を語る—学校における歯や歯肉の指導—

1. はじめに
2. 「歯科保健活動」はなぜ学校における健康教育に寄与するのか
3. 健康行動の流れと歯や歯肉の保健指導—健康づくりの喜びにつなぐ—
4. 歯・歯肉の「観察」「体験」「生活化」を軸とした健康行動
5. 歯肉の健康行動に関わる指導内容の要素
6. 歯肉炎の個別指導の進め方
7. 歯科保健活動における個別指導
8. 歯肉の観察と歯みがき
歯肉の観察/歯みがきの方法

6章 歯列・咬合の経過観察—矯正歯科医からの提言—

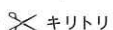
1. 成長発育と歯列・咬合の不正の治療
はじめに/若年者の矯正治療
2. 早期治療(一期治療)
反対咬合の早期治療/上顎前突の早期治療
3. 経過観察
反対咬合の経過観察/具体的な指導方法/開咬の経過観察/萌出遅延
の経過観察埋伏過剰歯の経過観察
4. トラブル回避としての部分矯正治療
萌出方向の異常/萌出停止
5. 後方歯のトラブル
第三大臼歯/缺状咬合
6. 積極的な問題解決としての矯正治療
先天欠如
7. 成人以降の変化
8. 口腔の機能情報の必要性
機能評価を運動訓練に利用した症例/機能評価と咬合との関連性/生
涯の口腔の健康「自分で作る弁当の日」

7章 「自分で作る“弁当の日”」と学校歯科保健

1. 「自分で作る“弁当の日”」とは
2. 本校での「自分で作る“弁当の日”」
「弁当の日」がやってきた/「弁当の日」で学ぶこと
3. 心をはぐくむ歯・口の健康づくり—学校行事「弁当の日」の活用—
ねらい/内容/「弁当の日」の課題とテーマ/10月「弁当の日」の生徒感
想より/本校における歯科保健目標との関連/評価

8章 学校歯科保健と学習教育効果

1. 学校における歯科保健教育の必要性
2. 教育課程への位置づけ
3. 学習教育効果を高めるための教育実践
学校歯科医・歯科衛生士の個別指導を取り入れた歯科健康診断/生
活習慣アンケートを実施して、生徒の実態把握を行う/歯科医と連
携した健康教室の実施(口臭検査・味覚検査・咀嚼力検査等の実施)
/歯と口の健康優良生徒の表彰/生徒保健委員会の活動/養護教諭に
よる歯肉炎予防の個別指導
4. 学校保健委員会の活用
5. 学習教育効果



学校歯科医への提言—子ども、学校、家庭が変わる学校歯科保健— (申込書)

お名前		電話番号	—	—
歯科医院名 (大学名)				
お届け先	〒	—		
歯科商店名				